

市町村普通会計決算の概要

令和4年9月30日
大分県総務部市町村振興課

1. 決算規模と収支の状況	1 P
2. 歳入の状況	2 P
3. 歳出の状況	4 P
4. 経常収支比率	9 P
5. 地方債と積立金の状況	10 P
6. 健全化判断比率及び資金不足比率	11 P
7. まとめ	15 P

1 決算規模と収支の状況

◆決算規模

・前年度から歳入は11.2%減少、歳出は12.5%減少

歳入 6,638億7,400万円（対前年度 ▲839億9,200万円、▲11.2%）

歳出 6,388億8,500万円（対前年度 ▲909億9,500万円、▲12.5%）

◆収支の状況

・実質収支は211億3,700万円と、市町村合併後(平成18年度以降)の決算では最大

歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、新型コロナウイルス対策を確実に実施しながらも、地方交付税の増、また公共施設の整備等の大型の普通建設事業の減による歳出の減少の影響により、前年度から83億9,000万円(+65.8%)増加した。

表1 収支の状況

区分	決算額		赤字の団体数	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
実質収支	211億3,700万円	127億4,700万円	0	0
単年度収支	83億9,000万円	18億2,500万円	3 (▲3)	6
実質単年度収支	104億7,000万円	2,461万円	3 (▲8)	11

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

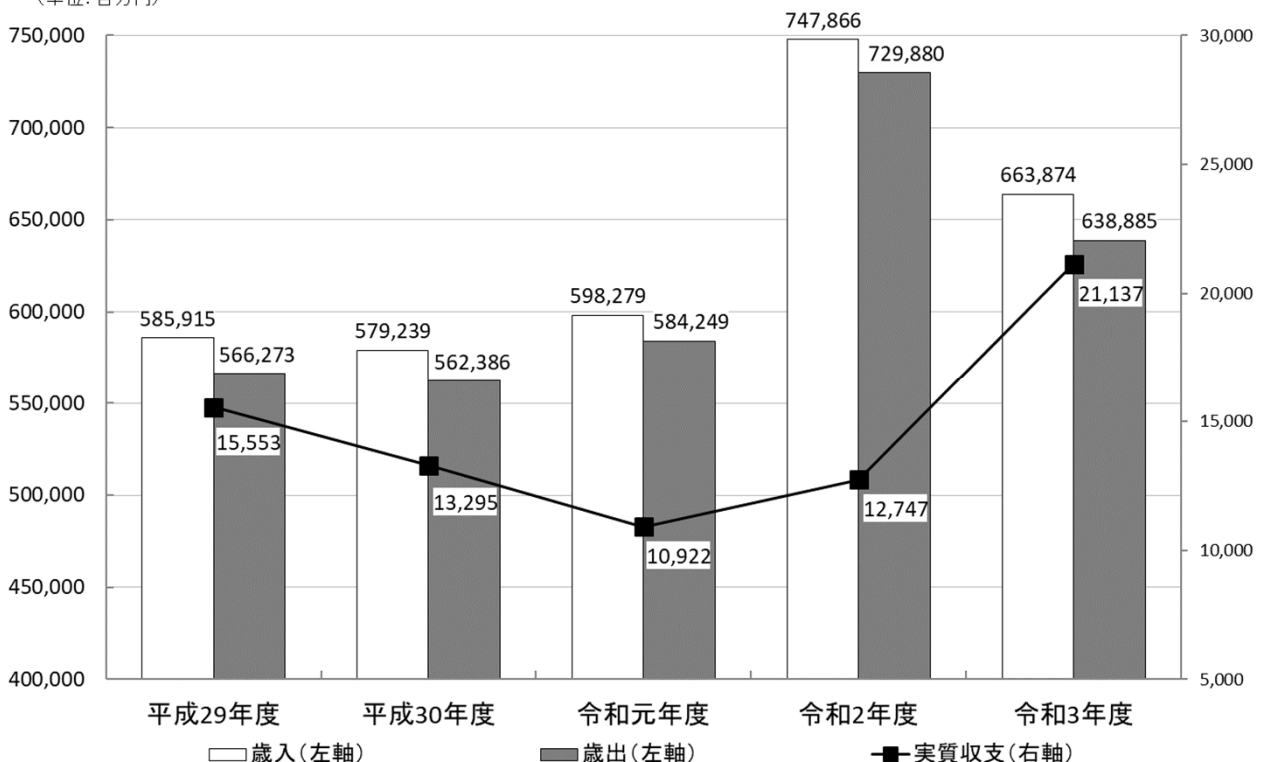
(注) 実質収支は、歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額をいう。

単年度収支は、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額をいう。

実質単年度収支は、単年度収支に、財政調整基金への積立額及び地方債の繰上償還額を加え、財政調整基金の取り崩し額を差し引いた額をいう。

図1 歳入、歳出及び実質収支

(単位: 百万円)



2 歳入の状況

- ・ 依存財源である国庫支出金(▲786億4,500万円)や地方債(▲168億6,800万円)が大きく減少した一方、自主財源の減少(▲80億3,500万円)は小さかった
- ・ 依存財源が依然として全体の2/3以上を占めるなど、国への依存度が高い状態が継続

国庫支出金は、新型コロナウイルス対策として令和2年度に行われた特別定額給付金事業の終了(▲1,150億1,000万円)などの影響により、前年度と比較して786億4,500万円(▲33.1%)と大幅に減少した。

また、地方債は、大型事業の終了に伴い旧合併特例事業債(▲80億5,200万円)、学校教育施設整備事業債(▲28億2,800万円)及び過疎対策事業債(▲20億5,300万円)が減少したことに加え、令和2年度に新型コロナウイルスの影響に伴い発行が増加していた減収補てん債(▲22億5,700万円)が減少したことから、全体で168億6,800万円(▲24.4%)の減少となった。

歳入決算額の構成比は、地方税が23.4%、地方交付税が21.6%、国庫支出金が23.9%、県支出金が7.6%、地方債が7.9%などとなっており、前年度と比較すると地方税や地方交付税の構成比がやや増加し、国庫支出金の構成比が大幅に減少した。自主財源及び依存財源の構成では、依存財源が2.6ポイント減少し67.1%となったが、依然として高い割合を依存財源が占めている。

表2 歳入の内訳

(単位：百万円、%)

区 分	令和3年度		令和2年度		差 引		
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率	
	218,524	32.9	226,558	30.3	▲8,035	▲3.5	
自主財源	地方税	155,584	23.4	155,224	20.8	359	0.2
	使用料及び手数料	10,155	1.5	10,060	1.3	95	0.9
	繰入金	10,887	1.6	25,791	3.4	▲14,903	▲57.8
	繰越金	14,715	2.2	11,089	1.5	3,626	32.7
	分担金及び負担金	2,610	0.4	2,445	0.3	165	6.7
	財産収入	2,402	0.4	1,940	0.3	462	23.8
	寄附金	9,989	1.5	9,084	1.2	905	10.0
	うちふるさと納税額	9,650	1.5	8,734	1.2	916	10.5
	諸収入	12,182	1.8	10,925	1.5	1,257	11.5
		445,351	67.1	521,308	69.7	▲75,957	▲14.6
依存財源	地方譲与税	6,130	0.9	5,992	0.8	138	2.3
	各種交付金	31,097	4.7	27,604	3.7	3,493	12.7
	地方特例交付金	3,398	0.5	1,137	0.2	2,261	198.9
	地方交付税	143,367	21.6	130,247	17.4	13,120	10.1
	国庫支出金	158,830	23.9	237,475	31.8	▲78,645	▲33.1
	県支出金	50,143	7.6	49,590	6.5	554	1.1
	地方債	52,224	7.9	69,092	9.2	▲16,868	▲24.4
	うち臨時財政対策債	16,582	2.5	13,983	1.9	2,599	18.6
交通安全対策特別交付金	162	0.0	171	0.0	▲10	▲5.7	
合 計	663,874	100.0	747,866	100.0	▲83,992	▲11.2	
うち一般財源	339,576	51.2	320,204	42.8	19,371	6.0	

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注)1 「各種交付金」とは、利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・地方消費税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・軽油引取税交付金・自動車税環境性能割交付金及び法人事業税交付金の合計である。

2 「国庫支出金」には、国有提供施設等所在市町村助成交付金が含まれている。

3 「一般財源」とは、地方税・地方譲与税・各種交付金・地方特例交付金及び地方交付税の合計額である。

4 「地方交付税」は、団体間の財源の不均衡を調整し、すべての地方団体が一定の水準を維持しうよう財源を保障する見地から、国税として国が代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再配分する、いわば「国が地方に代わって徴収する地方税」(固有財源)という性格をもっている。

2 歳入の状況

図 2-1 歳入決算額の構成比

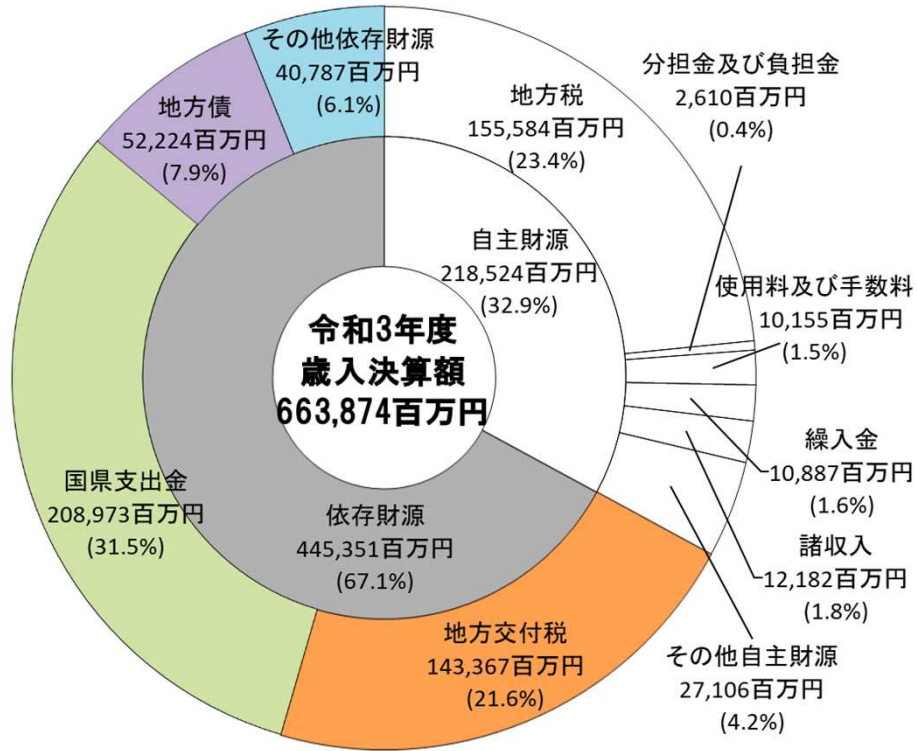
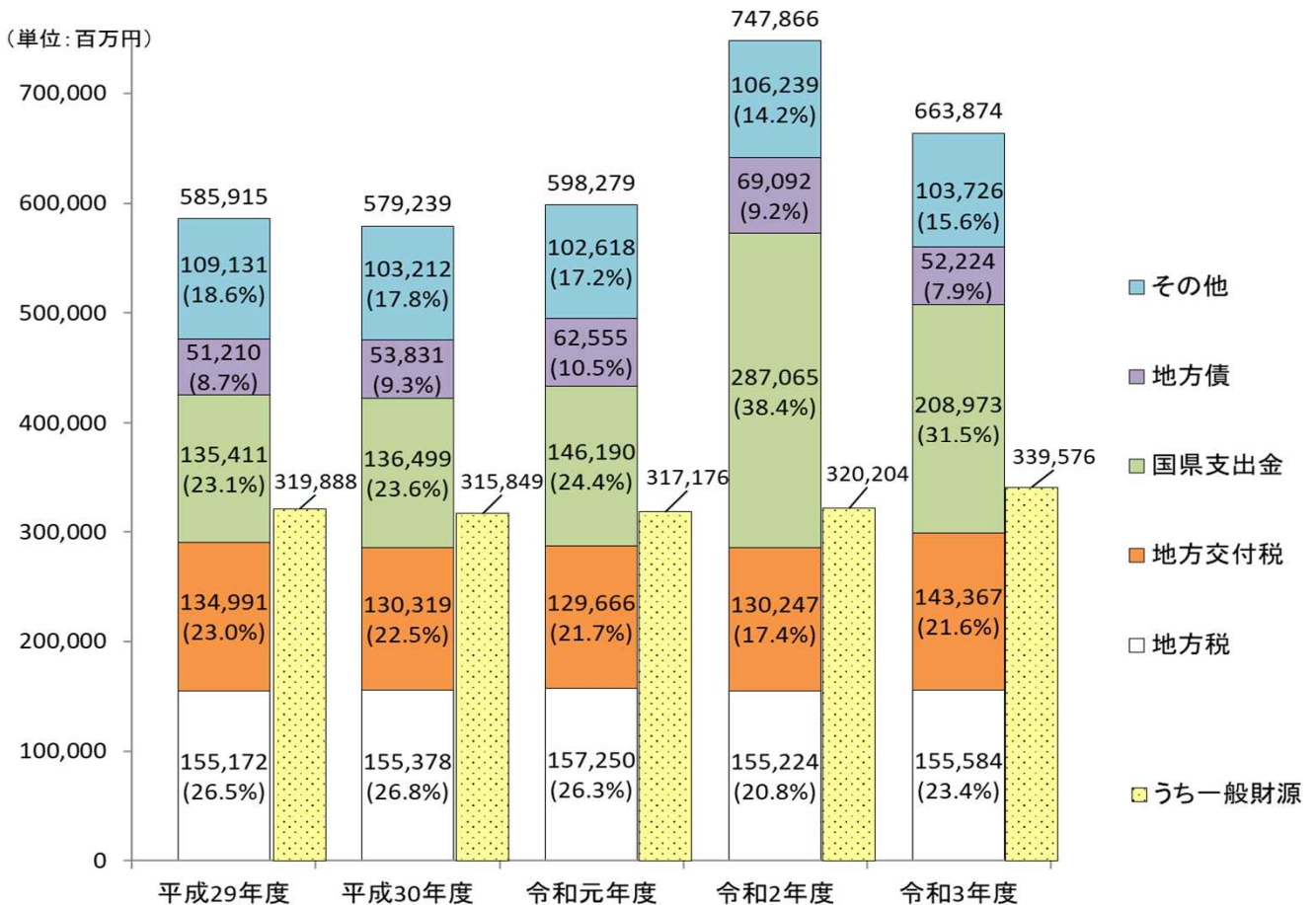


図 2-2 歳入決算額の推移



3 歳出の状況

(1) 目的別歳出内訳

- ・総務費など多くの区分で減少したが、民生費、衛生費、災害復旧費等が増加
- ・新型コロナウイルス対策の子育て世帯への臨時特別給付金等の影響により、民生費は支出全体の約4割を占める

歳出合計額は、新型コロナウイルス対策のため民生費と衛生費で増加したものの、総務費の大幅な減少をはじめその他の多くの区分で減少したため、全体では909億9,500万円（▲12.5%）の減となった。

総務費は、令和2年度に行われた特別定額給付金事業が終了したことの影響を受け1,111億8,300万円（▲57.1%）の大幅な減少となった。

民生費は、臨時特別給付金事業（子育て世帯、住民税非課税世帯等）の実施の影響により284億4,500万円（+13.0%）の増となり、その構成比は前年度から8.7%増加した。

衛生費は、新型コロナウイルスのワクチン接種事業の実施により137億8,600万円（+30.9%）の増となった。

土木費は、佐伯市の大手前開発事業の終了や、大分市及び別府市の公営住宅事業の進捗に伴う事業費の減少等があり、35億800万円（▲6.0%）の減となった。

教育費は、GIGAスクール関連事業の進捗に伴う事業費の減少や、別府市の中学校統合事業及び豊後大野市の図書館建設事業の終了などにより95億9,600万円（▲14.9%）の減となった。

歳出決算額の目的別構成比の主なものは、民生費が38.8%、総務費が13.1%、公債費が9.8%などとなっている。

表 3-1 歳出(目的別)の内訳

(単位：百万円、%)

区分	令和3年度		令和2年度		差引	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	3,706	0.6	3,799	0.5	▲92	▲2.4
総務費	83,457	13.1	194,640	26.7	▲111,183	▲57.1
民生費	248,024	38.8	219,578	30.1	28,445	13.0
衛生費	58,419	9.1	44,633	6.1	13,786	30.9
労働費	518	0.1	836	0.1	▲317	▲37.9
農林水産業費	24,301	3.8	28,552	3.9	▲4,251	▲14.9
商工費	19,182	3.0	22,003	3.0	▲2,821	▲12.8
土木費	54,794	8.6	58,302	8.0	▲3,508	▲6.0
消防費	20,080	3.1	20,727	2.8	▲647	▲3.1
教育費	54,730	8.6	64,326	8.8	▲9,596	▲14.9
災害復旧費	9,172	1.4	7,935	1.1	1,237	15.6
公債費	62,384	9.8	64,451	8.8	▲2,067	▲3.2
諸支出金	118	0.0	97	0.0	21	21.6
前年度繰上充用金	0	—	0	—	0	—
合計	638,885	100.0	729,880	100.0	▲90,995	▲12.5

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

3 歳出の状況

図 3-1 歳出(目的別)決算額の構成比

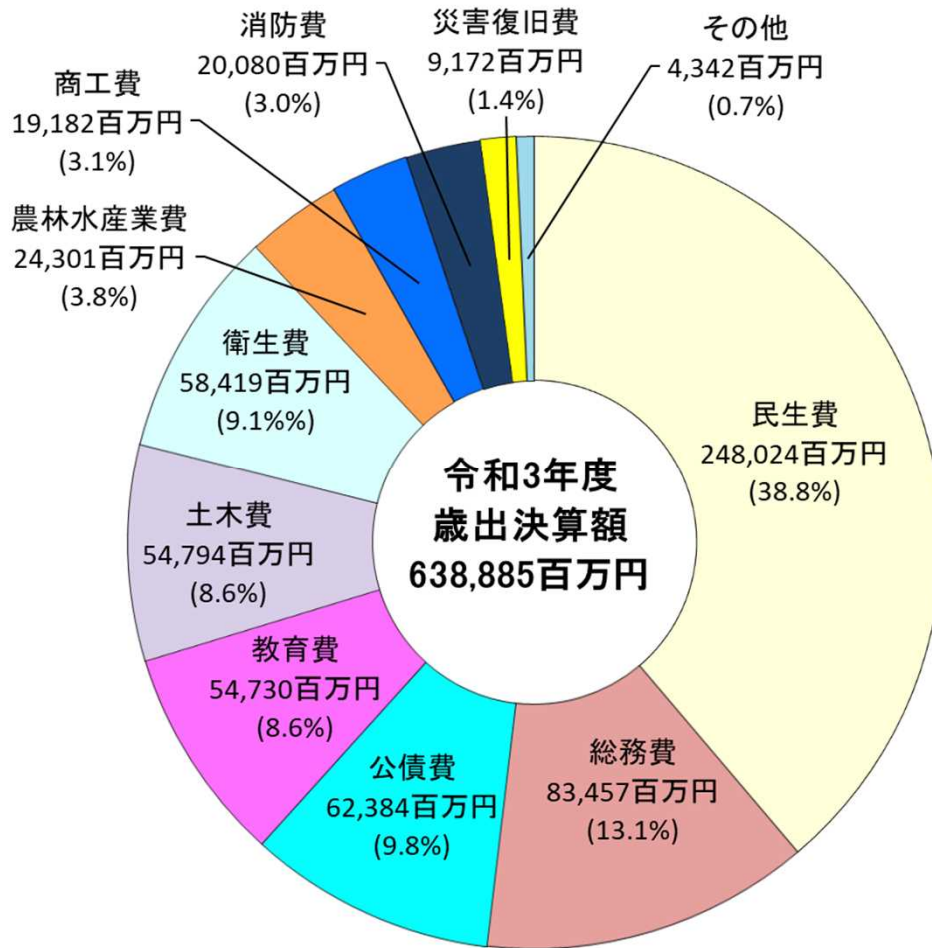
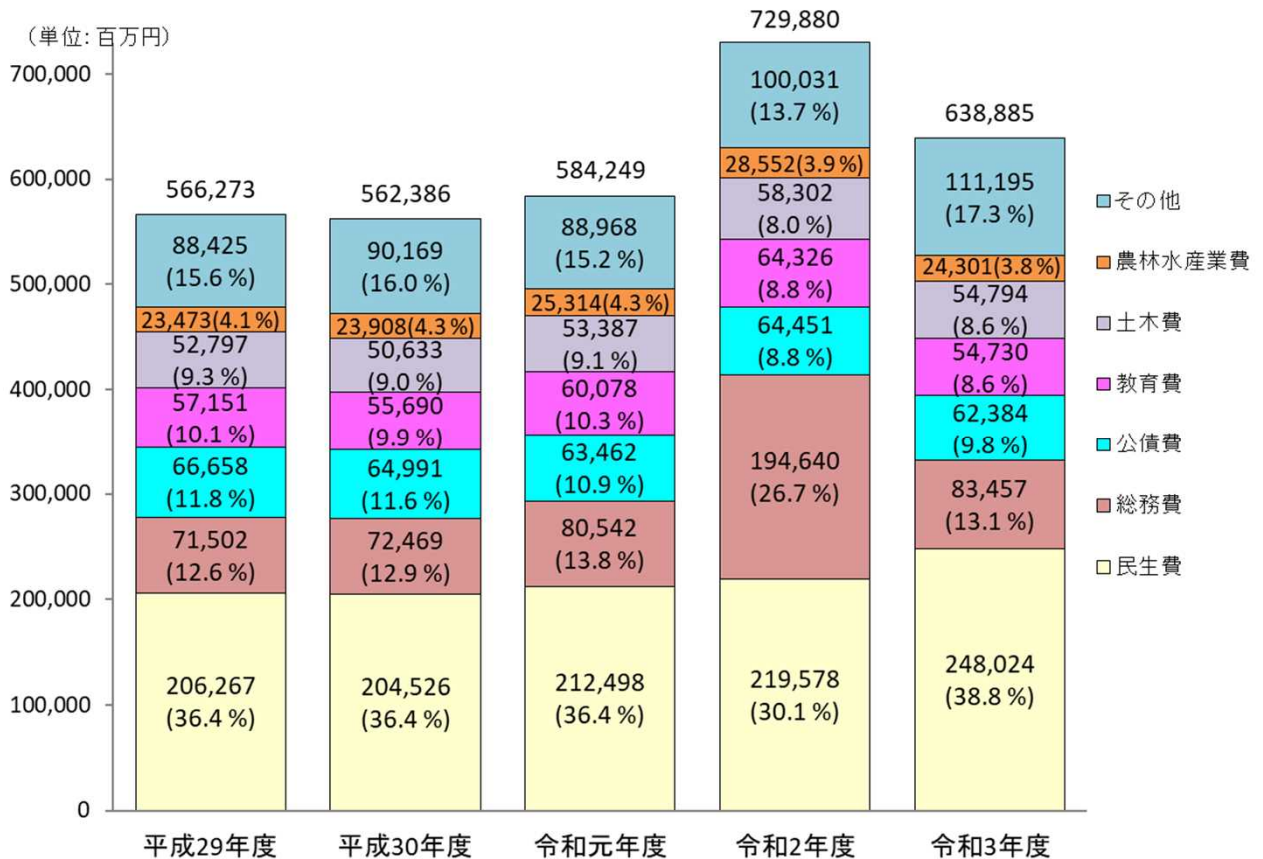


図 3-2 歳出(目的別)決算額の推移



3 歳出の状況

(2) 性質別歳出内訳

- ・義務的経費は扶助費が増加し、構成比は2年ぶりに5割超
- ・大型の普通建設事業が終了したことにより、投資的経費が減少
- ・その他経費は、特別定額給付金事業の終了により補助費等が大幅に減少

義務的経費は、290億1,500万円（+9.5%）の増となった。これは新型コロナウイルス対策として行われた臨時特別給付金事業（子育て世帯、住民税非課税世帯等）の実施の影響により、扶助費が301億4,800万円増加したことが主な要因となっている。一方で、公債費は杵築市と国東市の繰上償還金が減少し、全体としては20億6,300万円（▲3.2%）の減となった。

投資的経費は、令和2年7月豪雨災害の復旧事業が本格化したことから、災害復旧事業費が12億3,100万円（+15.5%）増加したものの、普通建設事業費が183億4,400万円（▲19.7%）減少したことから、全体では171億1,200万円（▲17.0%）の減となった。普通建設事業費の減少は、佐伯市の大手前開発事業や、竹田市の国営大野川上流土地改良事業、豊後大野市の庁舎整備事業等の大型事業の終了が主な要因となっている。

その他の経費では、特別定額給付金事業が終了したことにより、補助費等が1,172億3,400万円（▲70.3%）の減となった。また、積立金は、地方交付税の増等により、今後の新型コロナウイルス対策や計画的な償還の財源確保のための積立てが増加し、81億4,600万円（+73.9%）の増となった。

表 3-2 歳出(性質別)の内訳

(単位：百万円、%)

区分	令和3年度		令和2年度		差引	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	334,132	52.3	305,117	41.8	29,015	9.5
人件費	97,185	15.2	96,256	13.2	930	1.0
うち職員給	59,700	9.3	59,304	8.1	395	0.7
うち退職金	7,177	1.1	6,759	0.9	418	6.2
扶助費	174,562	27.3	144,414	19.8	30,148	20.9
公債費	62,384	9.8	64,447	8.8	▲2,063	▲3.2
投資的経費	83,737	13.1	100,849	13.8	▲17,112	▲17.0
普通建設事業費	74,571	11.7	92,914	12.7	▲18,344	▲19.7
補助事業費	32,613	5.1	40,941	5.6	▲8,328	▲20.3
単独事業費	41,958	6.6	51,973	7.1	▲10,016	▲19.3
災害復旧事業費	9,166	1.4	7,935	1.1	1,231	15.5
その他の経費	221,017	34.6	323,914	44.4	▲102,897	▲31.8
物件費	85,625	13.4	79,202	10.9	6,423	8.1
維持補修費	5,752	0.9	5,782	0.8	▲30	▲0.5
補助費等	49,435	7.7	166,669	22.8	▲117,234	▲70.3
積立金	19,166	3.0	11,020	1.5	8,146	73.9
投資及び出資金	2,006	0.3	1,824	0.2	181	9.9
貸付金	4,383	0.7	4,896	0.7	▲513	▲10.5
繰出金	54,651	8.6	54,521	7.5	129	0.2
前年度繰上充用金	0	—	0	—	0	—
合計	638,885	100.0%	729,880	100.0%	▲90,995	▲12.5

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

3 歳出の状況

図 3-3 歳出(性質別)決算額の構成比

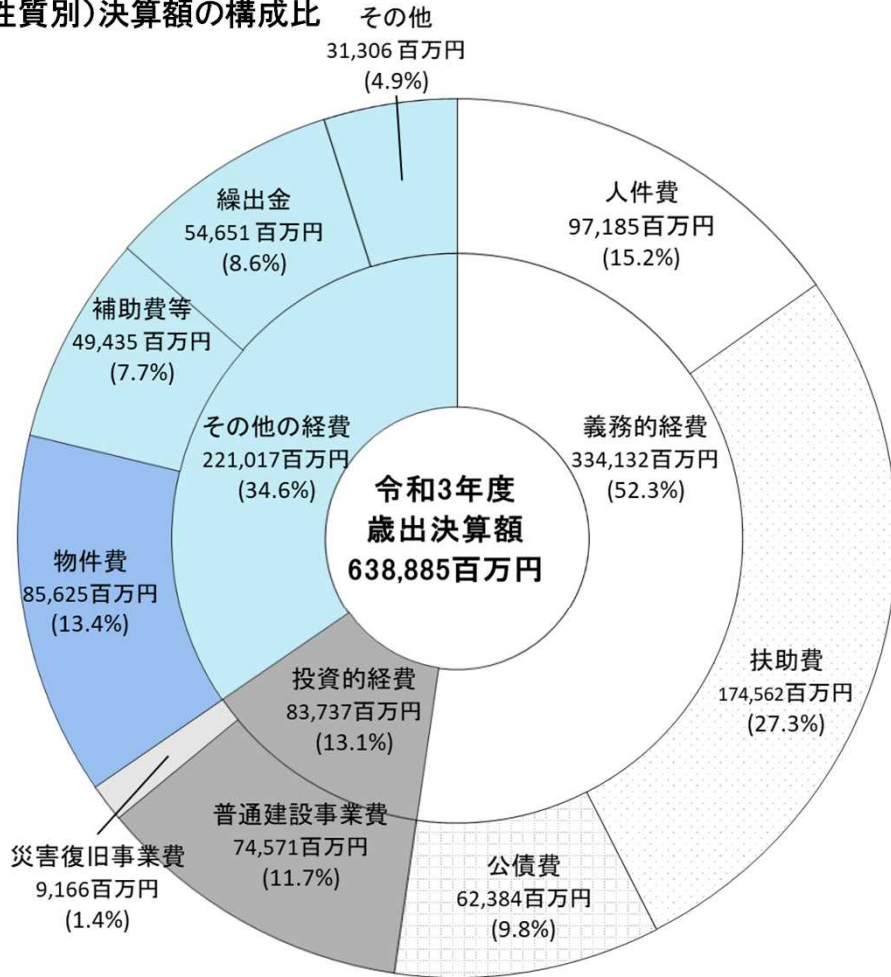
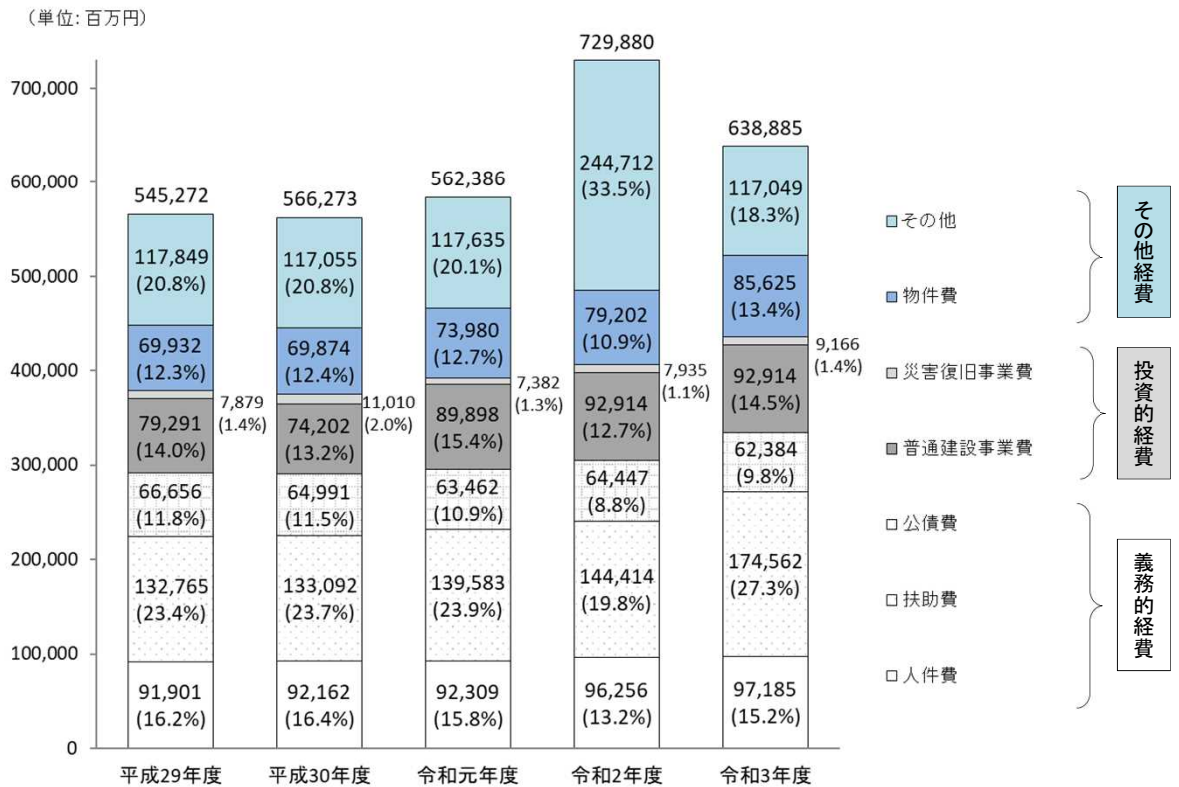


図 3-4 歳出(性質別)決算額の推移



3 歳出の状況

(3) 社会保障施策に要する経費の状況

・地方消費税率引上げ分の使途

県全体で社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費は、2,128億2,400万円であり、歳出総額の33.3%を占めている。

その財源内訳では、国（県）支出金等を除いた一般財源が909億700万円となっており、そのうち消費税率引上げ分を財源とする社会保障財源化分の市町村交付金は、149億3,500万円です。

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の財源内訳

一般財源分

909億700万円

うち社会保障財源化分の市町村交付金分

149億3,500万円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費：決算額】

(単位：百万円)

区分	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国(県)支出金	市町村債	その他	うち社会保障財源化分の市町村交付金		
社会福祉	障がい者福祉事業	41,584	29,266	27	43	12,248	2,098
	高齢者福祉事業	6,510	277	37	841	5,356	591
	児童福祉事業	62,513	43,690	245	1,081	17,496	3,438
	母子福祉事業	4,411	1,556	8	16	2,831	490
	生活保護扶助事業	25,742	19,845		163	5,734	870
	その他事業	2,500	911	36	64	1,489	212
	小計	143,260	95,545	353	2,207	45,154	7,699
社会保険	介護保険事業	24,560	4,262		3,119	17,179	2,635
	国民健康保険事業	15,318	9,698		959	4,660	768
	国民年金事業	703	13			690	112
	その他事業	9,597	1,326		103	8,169	1,307
	小計	50,178	15,299		4,181	30,698	4,821
保健衛生	高齢者医療事業	7,041	899		636	5,506	768
	病院事業	1,723	46		53	1,624	222
	疾病予防対策事業	5,232	1,175	35	135	3,887	681
	医療提供体制確保事業	564	48	95	53	368	62
	その他事業	4,826	636	128	392	3,670	682
	小計	19,386	2,803	258	1,270	15,055	2,415
合計	212,824	113,648	611	7,658	90,907	14,935	

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

4 経常収支比率

- ・県全体で89.9%(対前年度 5.2ポイント改善)
- ・全団体に改善

経常収支比率は県全体で89.9%となり、前年度（95.1%）と比較すると5.2ポイント改善した（全団体に改善）。これは、経常一般歳出である物件費や扶助費等が増加したものの、経常一般財源等である地方交付税等が大幅に増加したことが要因となっている。

経常収支比率に占める人件費の割合は26.3%と依然として高く、地方公務員の給料水準を表すラスパイレス指数でも全国の市及び町村平均と比較して高い状況にあるため、給料水準の抑制を推進する必要がある。

※経常収支比率とは、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源が、地方税、地方交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源等の合計に占める割合をいいます。この数値が低いほど、普通建設事業費などの臨時的経費に充当できる一般財源があり、財政構造が弾力性に富んでいることとなります。

図 4-1 経常収支比率の推移

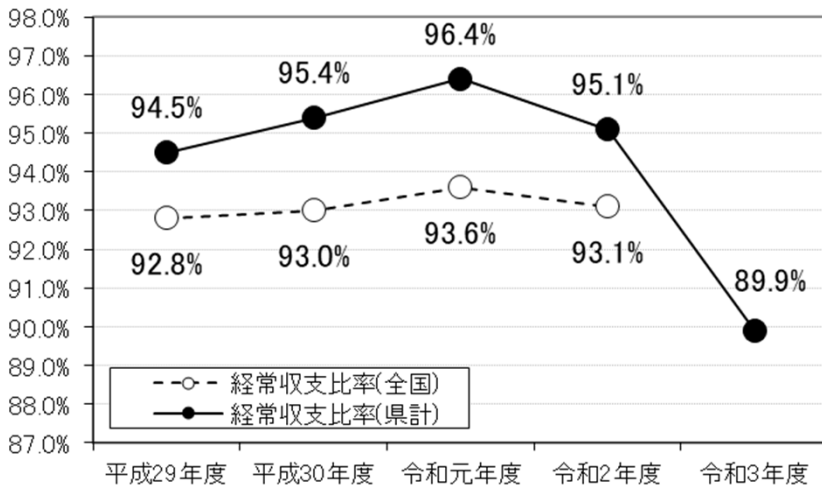
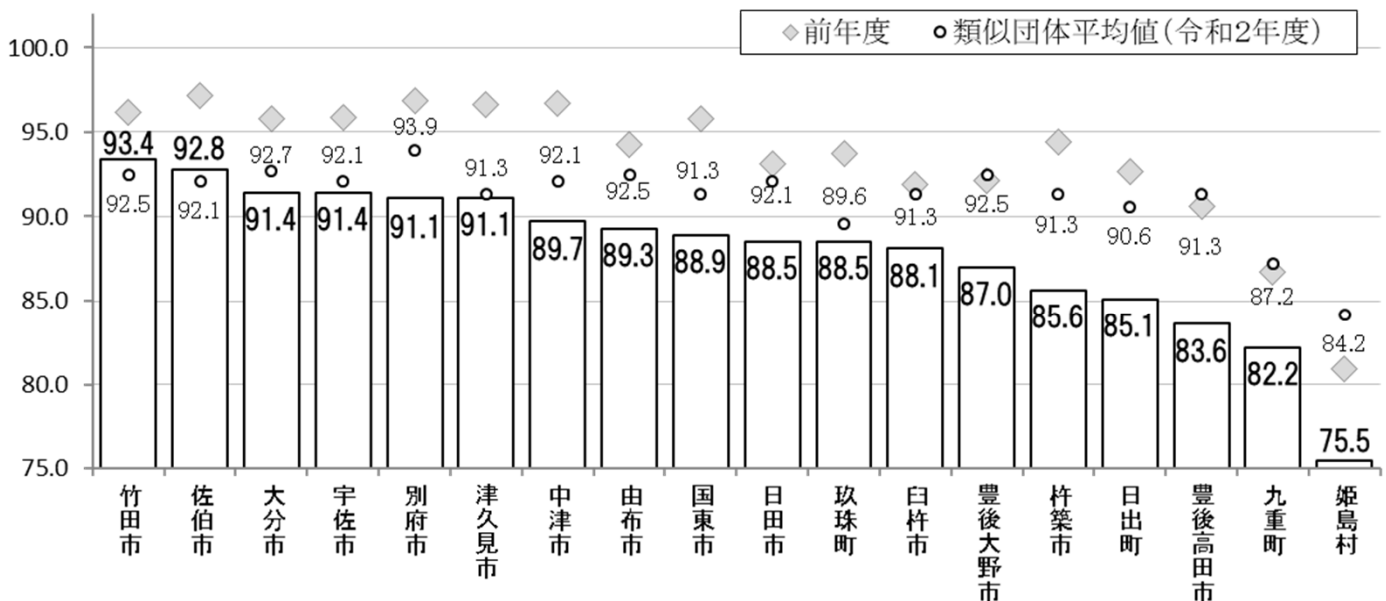


表 4 県内のラスパイレス指数

	県内	全国
市平均	100.2	98.8
町村平均	97.5	96.3

※詳細はP23の「団体別ラスパイレス指数」を参照

図 4-2 市町村別経常収支比率



- ・棒グラフが◇より低い位置にあれば、前年度より改善されたこととなります。
- ・○は前年度（令和2年度）の類似団体における経常収支比率（平均値）です。
- ・類似団体とは、団体比較を容易にするため、人口と産業構造（産業別就業人口の構成比）から類似する市区町村をグループ分けしたものです。

5 地方債と積立金の状況

◆地方債現在高(地方債残高)

- ・前年度から1.5%減少し、臨時財政対策債を除く実質的な地方債現在高は1.8%減少

地方債現在高は、5,440億4,500万円で、前年度末と比較すると82億1,500万円（▲1.5%）減少し、臨時財政対策債を除く実質的な地方債現在高は、3,446億4,500万円で64億3,900万円（▲1.8%）減少した。

減少したものは、旧合併特例事業債▲80億8,500万円（▲8.4%）、学校教育施設整備事業債▲11億800万円（▲4.0%）などとなっており、県内の人口一人当たりの地方債残高は48万1千円となり、3千円減少した。

また、普通交付税の振り替わりである臨時財政対策債は、発行額も大きいいため、地方債現在高に占める割合は全体の約4割（36.7%）を占めている。

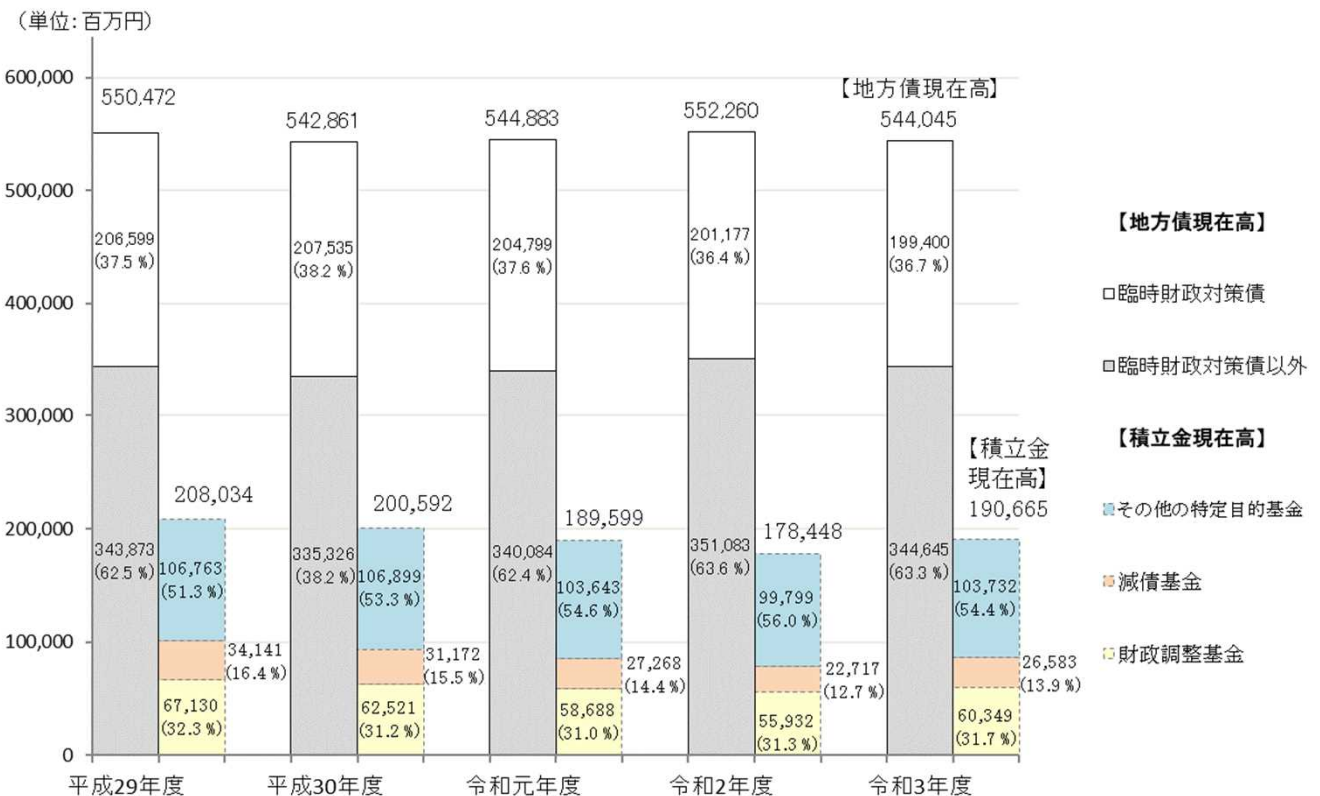
◆積立金現在高

- ・5年ぶりに増加

積立金現在高は、地方交付税の増等により、今後の新型コロナウイルス対策や計画的な償還等の財源確保のため積立てが増加し、1,906億6,500万円となり、前年度末と比較すると122億1,600万円（+6.8%）の増と、5年ぶりに増加した。

内訳としては、財政調整基金が44億1,700万円（+7.9%）増加、地方債の償還に充てるための減債基金が38億6,600万円（+17.0%）増加し、用途を特定したその他の特定目的基金が39億3,300万円（+3.9%）増加した。

図5 地方債と積立金の推移



6 健全化判断比率及び資金不足比率

◆実質赤字比率及び連結実質赤字比率のある団体はなし

◆実質公債費比率は早期健全化基準に該当する団体はなし

・県平均で前年度比 0.1ポイント改善(5.7%→5.6%)

○過年度の繰上償還による元利償還金の減少（豊後高田市、杵築市）

○普通交付税等の増による標準財政規模の増加（中津市ほか）

●地方債元利償還金の増加（竹田市、宇佐市ほか）

※早期健全化基準：25%、財政再生基準：35%

○：比率の改善要因

●：比率の悪化要因を指す。

◆将来負担比率は早期健全化基準に該当する団体はなし

・県平均で前年度比 7.4ポイント改善(6.4%→▲1.0%)

○繰上償還や既発債の償還進展による地方債残高の減少（津久見市、杵築市ほか）

○将来負担に充当可能な基金額の増加（津久見市、日出町ほか）

※早期健全化基準：350%

◆資金不足比率は経営健全化基準に該当する事業はなし

・ただし、中津市の小児救急センター(診療所会計)で資金不足が発生

●新型コロナウイルスの影響に伴う受診控え等による医業収益の減少（資金不足比率：10.1%）

※経営健全化基準（早期健全化基準に相当する基準）：20%

◆資産の老朽化状況を示す有形固定資産減価償却率は、年々増加傾向

・県平均で前年度比 1.1ポイント増加(R元:63.9%→R2:64.6%)

※将来負担比率との組み合わせによって、保有資産の老朽化対策の状況などを確認（→P13）

市町村名	実質公債費比率			将来負担比率			(参考) 有形固定資産 減価償却率
	R3年度	R2年度	前年比	R3年度	R2年度	前年比	R2年度
大分市	5.2	5.2	0.0	27.8	36.6	▲8.8	59.6%
別府市	2.9	2.8	0.1	—	—	—	62.4%
中津市	5.9	6.3	▲0.4	37.5	41.4	▲3.9	62.8%
日田市	4.1	4.1	0.0	—	—	—	63.9%
佐伯市	8.7	8.3	0.4	—	3.4	▲3.4	61.5%
臼杵市	7.4	7.7	▲0.3	—	—	—	64.5%
津久見市	9.5	10.8	▲1.3	—	20.6	▲20.6	61.5%
竹田市	4.6	4.3	0.3	19.9	24.9	▲5.0	73.7%
豊後高田市	4.4	6.0	▲1.6	—	—	—	51.6%
杵築市	8.5	10.4	▲1.9	0.6	28.4	▲27.8	74.2%
宇佐市	6.7	6.4	0.3	12.1	15.8	▲3.7	70.6%
豊後大野市	5.0	4.8	0.2	—	—	—	65.3%
由布市	6.9	6.8	0.1	21.4	27.3	▲5.9	60.9%
国東市	4.5	5.4	▲0.9	—	—	—	68.5%
姫島村	4.5	4.9	▲0.4	—	—	—	51.5%
日出町	7.6	8.1	▲0.5	37.2	54.9	▲17.7	67.8%
九重町	5.1	5.7	▲0.6	—	—	—	74.9%
玖珠町	2.9	2.9	0.0	—	—	—	52.9%
県加重平均	5.6	5.7	▲0.1	▲1.0	6.4	▲7.4	64.6%

* 将来負担比率について、実質的な将来負担がない場合(ゼロ以下)にはハイフン(—)で表記しています。また、県加重平均は実質的な将来負担がない団体の数値も含めて算出したものです。

* 有形固定資産減価償却率について、総務省「地方公会計の整備により得られるストック情報等に関する調査について」における令和2年度末の数値を参考値として表記しています。

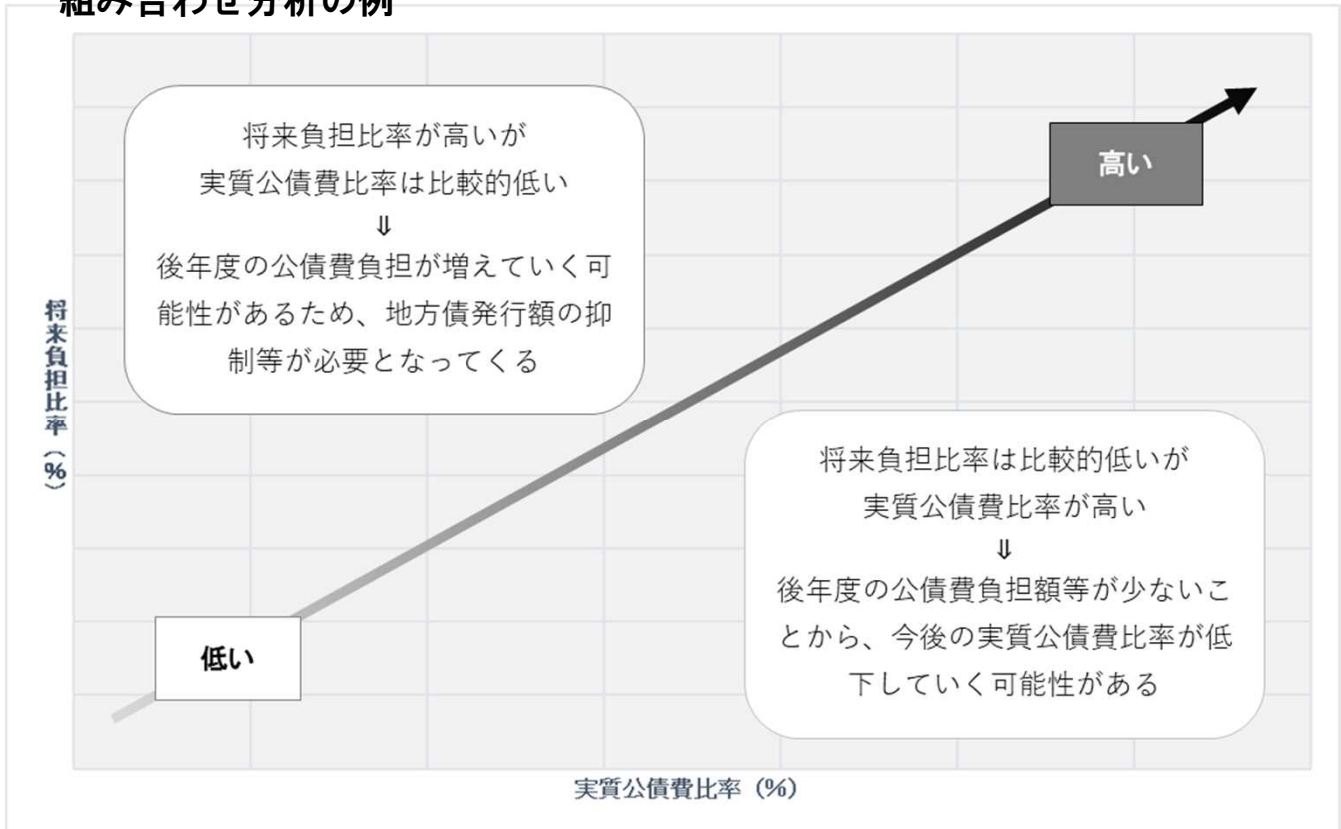
6 健全化判断比率及び資金不足比率

◆財政指標の組み合わせによる分析

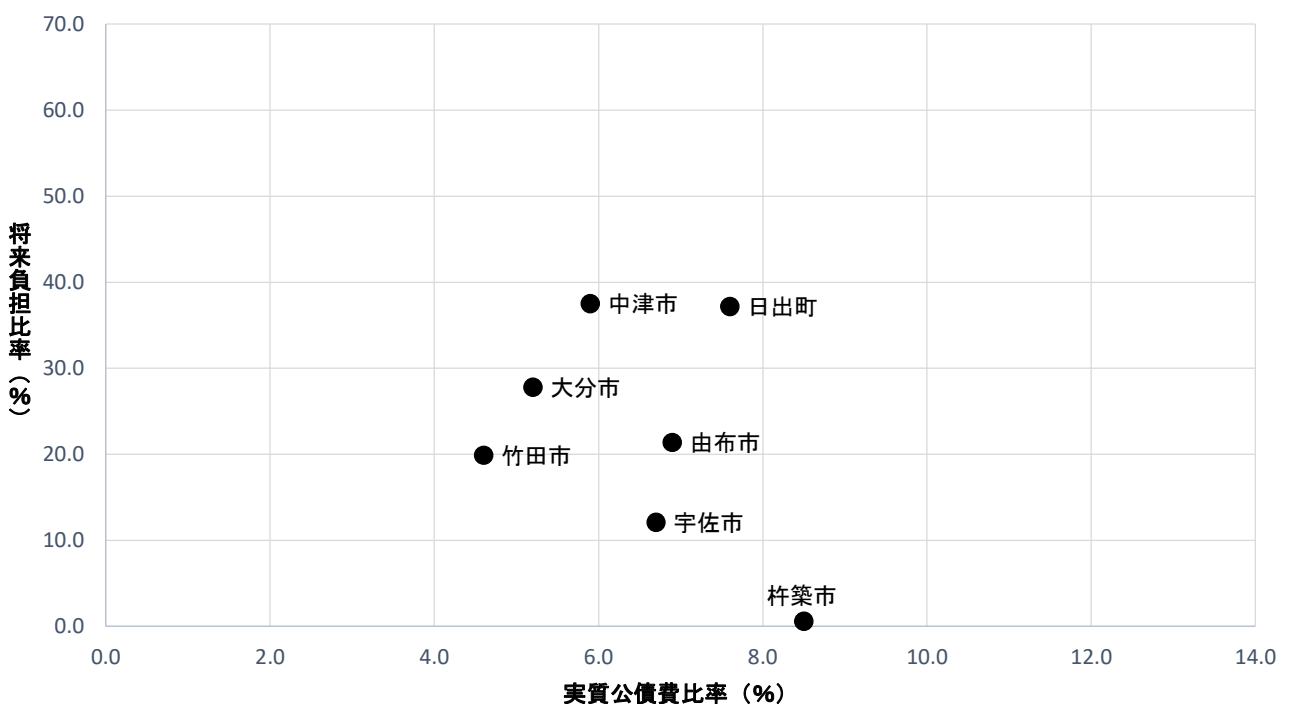
・将来負担比率と実質公債費比率の組合せによる分析

将来負担比率はストックの指標、実質公債費比率はフローの指標であるため、組み合わせて分析することにより、健全化法上のストックとフローの両面から将来負担を捉えるもの。

組み合わせ分析の例



実質公債費比率と将来負担比率による組み合わせ分析



※将来負担比率において、実質的な将来負担がない（ゼロ以下）市町村は表示していません。

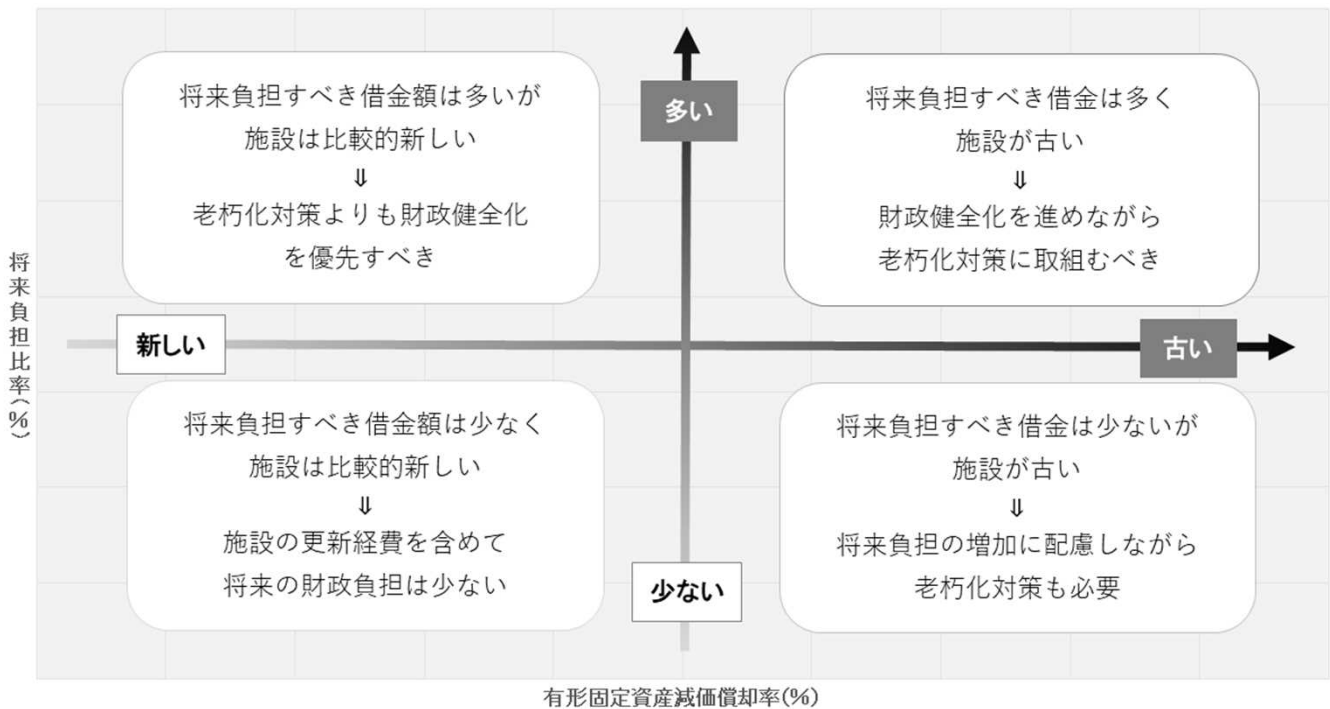
6 健全化判断比率及び資金不足比率

◆財政指標の組み合わせによる分析

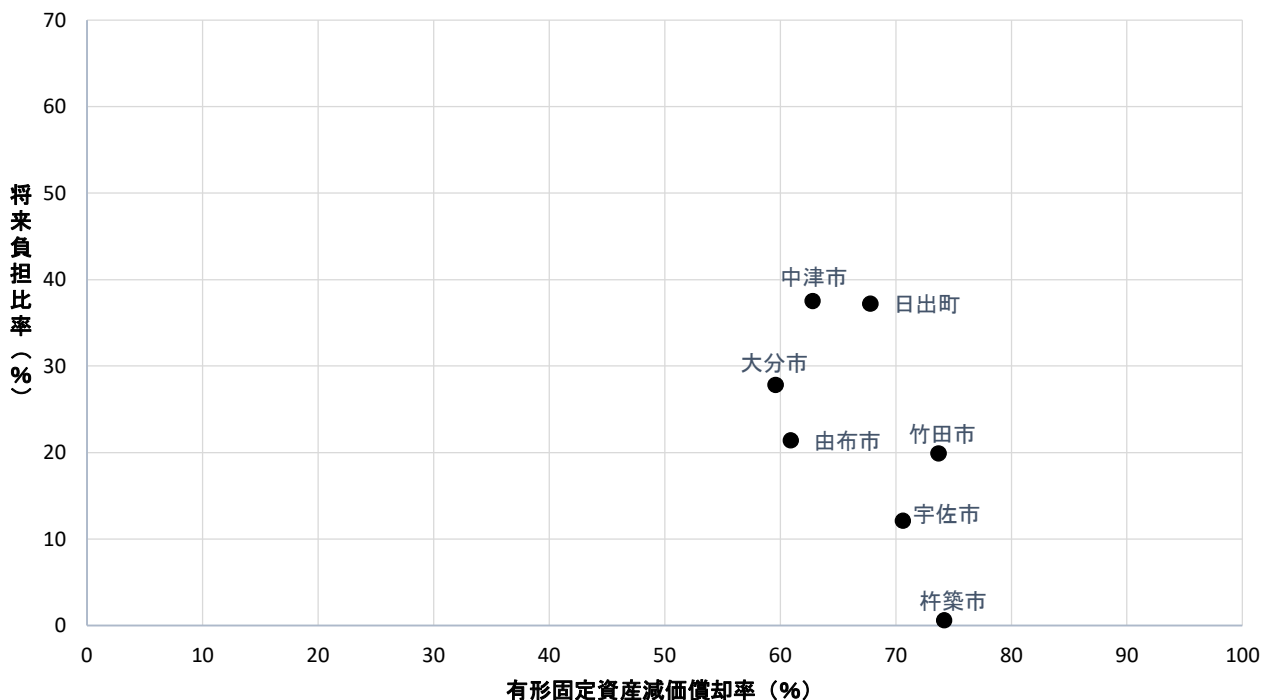
・将来負担比率と有形固定資産減価償却率による組み合わせ分析

公共施設の将来的な更新経費等を検討するにあたり、将来世代が返済すべき借金等（負債）の割合を示す将来負担比率と有形固定資産減価償却率を組み合わせることで、老朽化対策の先送りという潜在的な将来負担も含め、各市町村の将来の負担をより総合的に捉えたもの。

組み合わせ分析の例



有形固定資産減価償却率と将来負担比率による組み合わせ分析



※将来負担比率において、実質的な将来負担がない（ゼロ以下）市町村は表示していません。

6 健全化判断比率及び資金不足比率

各比率の説明

実質赤字比率

一般会計等を対象としており、標準財政規模に対する実質収支の赤字割合を表したものをいう。

連結実質赤字比率

全会計を対象としており、標準財政規模に対する実質収支の赤字割合を表したものをいう。

実質公債費比率

標準財政規模に対する公債費の割合（過去3年間の平均値）を表したものをいう。地方公共団体の公債費だけではなく、一部事務組合や広域連合に対して負担している公債費相当分まで対象範囲が拡大される。

将来負担比率

標準財政規模に対する地方公共団体の負債（将来負担：地方債現在高など）の割合を表したものをいう。一部事務組合や広域連合に対する負担額（公債費相当分）はもちろん、地方公社や第三セクターの債務等まで対象範囲が拡大される。

資金不足比率

公営企業会計ごとの、事業規模に対する資金不足額の割合を表したものをいう。

有形固定資産減価償却率

有形固定資産のうち、償却資産の取得価額等に対する減価償却累計額の割合を表したものをいう。

$$\text{○ 実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{○ 連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

$$\text{○ 実質公債費比率 (3か年平均)} = \frac{\text{元利償還金等－特定財源－元利償還金等に係る交付税算入額}}{\text{標準財政規模－元利償還金等に係る交付税算入額}}$$

※元利償還金等とは、地方債の元利償還金のほか一般会計から特別会計への繰出金のうち公営企業債の償還の財源に充てたものや債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものなどの合算額

$$\text{○ 将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額－充当可能基金額－特定財源見込額－地方債現在高に係る交付税算入額}}{\text{標準財政規模－元利償還金等に係る交付税算入額}}$$

※将来負担額とは、地方債現在高、債務負担行為に基づく支出予定額、公営企業債の元利償還に充てる一般会計の繰出見込額や退職手当支給予定額など一般会計等が将来負担する見込額の合算額

$$\text{○ 資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

※事業の規模とは、営業収益（営業収益に相当する収入の額）から受託工事収益（受託工事収益に相当する収入額）を控除したもの

※資金の不足額とは、流動負債と建設改良等以外の目的で発行した企業債の現在高から、流動資産と解消可能な資金不足額を差し引いた額

※公営企業会計ごとに算定

$$\text{○ 有形固定資産減価償却率} = \frac{\text{減価償却累計額}}{\text{有形固定資産合計－土地等の非償却資産＋減価償却累計額}}$$

7 まとめ

- ◆各市町村の歳入合計は国庫支出金の減、令和2年度に行われた特別定額給付金事業の終了に伴う事業費減の影響が大きく、歳入・歳出ともに減少をした。
- ◆実質収支は、新型コロナウイルス対策を確実に実施しながらも、市町村合併後の決算では最大（211億3,700万円）となった。
- ◆経常収支比率は、経常一般歳出である物件費や扶助費等が増加したものの、経常一般財源等である地方交付税等が大幅に増加したことから全団体で改善し、県全体で89.9%（5.2ポイント改善）となった。
- ◆臨時財政対策債を除く実質的な地方債現在高は減少し、人口一人当たり地方債残高は48万1千円で、3千円減少した。
- ◆積立金現在高は、地方交付税の増等により、今後の新型コロナウイルス対策や計画的な償還等の財源確保のため、財政調整基金、減債基金及びその他特定目的基金で増加した。
- ◆実質公債費比率、将来負担比率はともに県平均では改善したが、悪化した団体もあり、団体間での差が生じている。また、資金不足比率は経営健全化基準に該当する団体はないが、中津市の小児救急センター（診療所会計）において資金不足が発生した。

以上のように、直ちに財政健全化団体に転落するおそれのある市町村は見られず、令和3年度決算では、地方交付税が大きく増加した影響もあり、全団体で経常収支比率が改善するなど、全体として比較的良好な財政状況であることが示された。

しかしながら、少子高齢化・人口減少が確実に進行する中、増加する社会保障関係費の確保、公共施設の老朽化対策や激甚化・頻発化する災害に備えた防災・減災対策の強化、基準外繰入が常態化している地方公営企業における料金の検証・見直しなど、各団体における課題は引き続き山積している。さらには、新型コロナウイルス感染症防止対策や社会経済再活性化へ向けた取組も引き続き必要であるなど、地方財政を取り巻く環境は予断を許さない状態が続いている。

加えて、団体における健全化判断比率の推移や社会情勢を踏まえ、効率的な投資等による財政負担の平準化への取組も必要である。

各市町村においては、新型コロナウイルス収束後の社会情勢を見据え、自らの団体の立ち位置を踏まえた行財政改革に常日頃から積極的に取り組み、工夫ある歳入確保、予算編成のあり方の検証・見直しに加え、公共施設等の適正管理や防災・減災対策の推進、さらには業務の効率化や広域的連携の推進などの新たな行財政ニーズにも対処しつつ、持続可能な財政基盤の確立に向けた行財政運営に引き続き取り組む必要がある。

資料

1 決算収支

(単位: 千円)

項目 市町村名	歳入総額	歳出総額	形式収支		翌年度 繰越財源	実質収支		単年度収支	財政調整 基金 積立額	地方債 繰上償還額	財政調整 基金 取崩額	実質 単年度 収支
	A	B	A-B	C	D	C-D	E	F	G	H	I	F+G+H-I J
大分市	211,871,280	204,473,548	7,397,732		794,836	6,602,896		3,606,937	2,064	0	550,000	3,059,001
別府市	62,357,558	60,661,089	1,696,469		652,115	1,044,354		250,890	649,850	0	0	900,740
中津市	48,078,217	45,384,160	2,694,057		130,005	2,564,052		1,352,842	11,243	0	258,660	1,105,425
日田市	44,381,226	42,472,703	1,908,523		367,679	1,540,844		1,023,033	13,159	0	0	1,036,192
佐伯市	48,513,108	47,499,941	1,013,167		129,338	883,829		197,307	588,972	0	0	786,279
臼杵市	24,417,575	23,950,836	466,739		88,147	378,592		16,030	210,846	0	220,000	6,876
津久見市	11,405,663	11,034,578	371,085		47,031	324,054		21,267	160,000	0	0	181,267
竹田市	21,417,104	20,182,013	1,235,091		88,405	1,146,686		742,306	4,844	0	0	747,150
豊後高田市	17,466,497	16,746,473	720,024		21,999	698,025		341,873	197,946	0	0	539,819
杵築市	21,674,174	21,051,728	622,446		51,747	570,699		125,002	209,048	523,300	0	857,350
宇佐市	35,095,564	33,473,651	1,621,913		236,620	1,385,293		445,590	68,641	0	369,276	144,955
豊後大野市	29,510,794	27,767,935	1,742,859		348,729	1,394,130		523,403	21,205	3,990	364,049	184,549
由布市	23,092,068	22,654,214	437,854		335,448	102,406	▲576,633	263,833		0	0	▲312,800
国東市	26,793,635	25,947,381	846,254		153,413	692,841		120,753	822,086	0	0	942,839
姫島村	2,941,875	2,594,971	346,904		1,066	345,838	▲5,383	178,191		0	178,191	▲5,383
日出町	13,768,864	13,158,107	610,757		69,225	541,532		347,064	251,069	0	0	598,133
九重町	9,638,369	8,703,500	934,869		304,183	630,686		116,912	1,249	0	0	118,161
玖珠町	11,450,866	11,128,261	322,605		32,712	289,893	▲259,796	1,197		0	159,521	▲418,120
県計	663,874,437	638,885,089	24,989,348		3,852,698	21,136,650		8,389,397	3,655,443	527,290	2,099,697	10,472,433
市計	626,074,463	603,300,250	22,774,213		3,445,512	19,328,701		8,190,600	3,223,737	527,290	1,761,985	10,179,642
町村計	37,799,974	35,584,839	2,215,135		407,186	1,807,949		198,797	431,706	0	337,712	292,791

資料

2 歳入決算額

(単位:千円)

項目 市町村名	地方税			地方交付税			その他			合計		
	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引
大分市	79,167,622	78,691,091	▲476,531	11,999,745	7,970,279	4,029,466	120,703,913	156,056,432	▲35,352,519	211,871,280	242,717,802	▲30,846,522
別府市	13,596,795	13,792,609	▲195,814	10,470,464	9,088,687	1,381,777	38,290,299	45,914,894	▲7,624,595	62,357,558	68,796,190	▲6,438,632
中津市	11,321,107	11,255,988	65,119	11,580,633	10,530,705	1,049,928	25,176,477	31,273,080	▲6,096,603	48,078,217	53,059,773	▲4,981,556
日田市	7,787,236	7,879,542	▲92,306	12,903,545	12,499,728	403,817	23,690,445	28,726,908	▲5,036,463	44,381,226	49,106,178	▲4,724,952
佐伯市	7,539,235	7,448,367	90,868	16,789,975	16,061,074	728,901	24,183,898	33,125,986	▲8,942,088	48,513,108	56,635,427	▲8,122,319
臼杵市	3,865,296	3,975,262	▲109,966	7,808,715	7,061,279	747,436	12,743,564	16,481,510	▲3,737,946	24,417,575	27,518,051	▲3,100,476
津久見市	2,147,055	2,202,256	▲55,201	3,793,836	3,365,140	428,696	5,464,772	6,398,579	▲933,807	11,405,663	11,965,975	▲560,312
竹田市	1,930,318	1,949,831	▲19,513	7,881,279	7,537,197	344,082	11,605,507	15,161,300	▲3,555,793	21,417,104	24,648,328	▲3,231,224
豊後高田市	2,269,198	2,279,731	▲10,533	6,313,933	5,881,125	432,808	8,883,366	10,446,177	▲1,562,811	17,466,497	18,607,033	▲1,140,536
杵築市	3,079,226	3,101,467	▲22,241	7,322,184	6,788,259	533,925	11,272,764	17,406,330	▲6,133,566	21,674,174	27,296,056	▲5,621,882
宇佐市	6,082,008	6,142,876	▲60,868	9,646,420	8,925,260	721,160	19,367,136	24,115,634	▲4,748,498	35,095,564	39,183,770	▲4,088,206
豊後大野市	3,419,643	3,412,404	7,239	10,951,550	10,250,827	700,723	15,139,601	20,573,998	▲5,434,397	29,510,794	34,237,229	▲4,726,435
由布市	3,933,271	4,010,405	▲77,134	6,423,592	6,142,543	281,049	12,735,205	14,878,357	▲2,143,152	23,092,068	25,031,305	▲1,939,237
国東市	3,048,960	3,014,323	34,637	8,640,486	8,129,183	511,303	15,104,189	17,599,259	▲2,495,070	26,793,635	28,742,765	▲1,949,130
姫島村	122,415	128,104	▲5,689	1,592,565	1,428,519	164,046	1,226,895	2,050,518	▲823,623	2,941,875	3,607,141	▲665,266
日出町	3,526,508	3,135,319	391,189	2,675,918	2,454,117	221,801	7,566,438	9,548,406	▲1,981,968	13,768,864	15,137,842	▲1,368,978
九重町	1,204,488	1,234,173	▲29,685	3,039,170	2,919,977	119,193	5,394,711	5,482,057	▲87,346	9,638,369	9,636,207	2,162
玖珠町	1,543,291	1,570,726	▲27,435	3,532,864	3,213,023	319,841	6,374,711	7,155,244	▲780,533	11,450,866	11,938,993	▲488,127
県計	155,583,672	155,224,474	359,198	143,366,874	130,246,922	13,119,952	364,923,891	462,394,669	▲97,470,778	663,874,437	747,866,065	▲83,991,628
市計	149,186,970	149,156,152	30,818	132,526,357	120,231,286	12,295,071	344,361,136	438,158,444	▲93,797,308	626,074,463	707,545,882	▲81,471,419
町村計	6,396,702	6,068,322	328,380	10,840,517	10,015,636	824,881	20,562,755	24,236,225	▲3,673,470	37,799,974	40,320,183	▲2,520,209

資料

3 歳出(目的別)決算額

(単位:千円)

項目 市町村名	総務費			民生費			その他			合計		
	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引
大分市	14,836,795	63,475,893	▲48,639,098	94,410,215	81,170,190	13,240,025	95,226,538	94,331,599	894,939	204,473,548	238,977,682	▲34,504,134
別府市	6,686,623	16,837,191	▲10,150,568	30,532,073	27,342,704	3,189,369	23,442,393	23,477,012	▲34,619	60,661,089	67,656,907	▲6,995,818
中津市	4,538,230	12,913,980	▲8,375,750	18,291,284	16,079,239	2,212,045	22,554,646	22,477,367	77,279	45,384,160	51,470,586	▲6,086,426
日田市	5,023,158	11,753,180	▲6,730,022	14,449,274	13,472,342	976,932	23,000,271	22,599,619	400,652	42,472,703	47,825,141	▲5,352,438
佐伯市	8,725,667	13,739,350	▲5,013,683	15,570,173	13,742,509	1,827,664	23,204,101	28,300,922	▲5,096,821	47,499,941	55,782,781	▲8,282,840
臼杵市	4,312,562	8,312,456	▲3,999,894	8,392,584	7,608,724	783,860	11,245,690	11,138,176	107,514	23,950,836	27,059,356	▲3,108,520
津久見市	2,207,899	3,347,718	▲1,139,819	3,702,918	3,478,621	224,297	5,123,761	4,772,345	351,416	11,034,578	11,598,684	▲564,106
竹田市	3,351,630	5,664,435	▲2,312,805	5,330,386	4,782,552	547,834	11,499,997	13,463,951	▲1,963,954	20,182,013	23,910,938	▲3,728,925
豊後高田市	3,080,217	4,707,406	▲1,627,189	5,258,728	5,073,629	185,099	8,407,528	8,402,231	5,297	16,746,473	18,183,266	▲1,436,793
杵築市	4,726,504	7,709,046	▲2,982,542	6,106,062	5,532,668	573,394	10,219,162	13,498,509	▲3,279,347	21,051,728	26,740,223	▲5,688,495
宇佐市	4,241,077	9,736,625	▲5,495,548	13,232,086	12,070,895	1,161,191	16,000,488	16,226,135	▲225,647	33,473,651	38,033,655	▲4,560,004
豊後大野市	3,929,773	9,242,680	▲5,312,907	8,610,134	8,020,590	589,544	15,228,028	15,806,832	▲578,804	27,767,935	33,070,102	▲5,302,167
由布市	2,735,025	6,788,265	▲4,053,240	7,337,157	6,565,577	771,580	12,582,032	10,711,415	1,870,617	22,654,214	24,065,257	▲1,411,043
国東市	7,711,762	8,553,402	▲841,640	6,569,760	5,767,949	801,811	11,665,859	13,109,528	▲1,443,669	25,947,381	27,430,879	▲1,483,498
姫島村	1,021,176	1,496,134	▲474,958	388,646	348,798	39,848	1,185,149	1,399,836	▲214,687	2,594,971	3,244,768	▲649,797
日出町	2,520,930	5,013,841	▲2,492,911	4,895,148	4,165,615	729,533	5,742,029	5,700,969	41,060	13,158,107	14,880,425	▲1,722,318
九重町	1,558,727	2,343,438	▲784,711	1,916,732	1,682,035	234,697	5,228,041	4,627,612	600,429	8,703,500	8,653,085	50,415
玖珠町	2,249,000	3,005,184	▲756,184	3,030,237	2,673,629	356,608	5,849,024	5,617,474	231,550	11,128,261	11,296,287	▲168,026
県計	83,456,755	194,640,224	▲111,183,469	248,023,597	219,578,266	28,445,331	307,404,737	315,661,532	▲8,256,795	638,885,089	729,880,022	▲90,994,933
市計	76,106,922	182,781,627	▲106,674,705	237,792,834	210,708,189	27,084,645	289,400,494	298,315,641	▲8,915,147	603,300,250	691,805,457	▲88,505,207
町村計	7,349,833	11,858,597	▲4,508,764	10,230,763	8,870,077	1,360,686	18,004,243	17,345,891	658,352	35,584,839	38,074,565	▲2,489,726

資料

4 歳出(性質別)決算額

(単位:千円)

項目 市町村名	義務的経費			投資的経費			その他			合計		
	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引
大分市	121,851,215	106,913,660	14,937,555	19,990,969	22,895,273	▲2,904,304	62,631,364	109,168,749	▲46,537,385	204,473,548	238,977,682	▲34,504,134
別府市	34,669,058	30,881,950	3,787,108	4,956,530	8,315,037	▲3,358,507	21,035,501	28,459,920	▲7,424,419	60,661,089	67,656,907	▲6,995,818
中津市	24,904,886	22,858,719	2,046,167	5,460,475	5,327,548	132,927	15,018,799	23,284,319	▲8,265,520	45,384,160	51,470,586	▲6,086,426
日田市	19,725,054	18,513,444	1,211,610	7,604,040	7,595,168	8,872	15,143,609	21,716,529	▲6,572,920	42,472,703	47,825,141	▲5,352,438
佐伯市	24,465,447	22,678,530	1,786,917	6,404,819	10,061,696	▲3,656,877	16,629,675	23,042,555	▲6,412,880	47,499,941	55,782,781	▲8,282,840
臼杵市	11,695,686	10,614,511	1,081,175	3,576,983	4,345,016	▲768,033	8,678,167	12,099,829	▲3,421,662	23,950,836	27,059,356	▲3,108,520
津久見市	5,257,814	5,172,635	85,179	1,066,013	907,855	158,158	4,710,751	5,518,194	▲807,443	11,034,578	11,598,684	▲564,106
竹田市	7,576,206	7,485,828	90,378	4,039,433	5,978,482	▲1,939,049	8,566,374	10,446,628	▲1,880,254	20,182,013	23,910,938	▲3,728,925
豊後高田市	7,857,214	7,192,008	665,206	2,089,220	2,354,377	▲265,157	6,800,039	8,636,881	▲1,836,842	16,746,473	18,183,266	▲1,436,793
杵築市	9,740,905	11,324,728	▲1,583,823	1,796,692	4,003,821	▲2,207,129	9,514,131	11,411,674	▲1,897,543	21,051,728	26,740,223	▲5,688,495
宇佐市	17,918,503	16,458,207	1,460,296	4,160,460	5,339,156	▲1,178,696	11,394,688	16,236,292	▲4,841,604	33,473,651	38,033,655	▲4,560,004
豊後大野市	12,906,064	12,093,193	812,871	5,704,013	8,170,971	▲2,466,958	9,157,858	12,805,938	▲3,648,080	27,767,935	33,070,102	▲5,302,167
由布市	10,954,621	9,861,165	1,093,456	5,362,918	4,569,757	793,161	6,336,675	9,634,335	▲3,297,660	22,654,214	24,065,257	▲1,411,043
国東市	10,445,368	10,492,240	▲46,872	5,350,834	4,652,788	698,046	10,151,179	12,285,851	▲2,134,672	25,947,381	27,430,879	▲1,483,498
姫島村	823,564	792,685	30,879	260,731	1,084,850	▲824,119	1,510,676	1,367,233	143,443	2,594,971	3,244,768	▲649,797
日出町	6,439,675	5,460,447	979,228	1,240,061	1,511,984	▲271,923	5,478,371	7,907,994	▲2,429,623	13,158,107	14,880,425	▲1,722,318
九重町	2,722,160	2,544,598	177,562	2,370,074	1,736,485	633,589	3,611,266	4,372,002	▲760,736	8,703,500	8,653,085	50,415
玖珠町	4,178,063	3,778,171	399,892	2,302,620	1,999,012	303,608	4,647,578	5,519,104	▲871,526	11,128,261	11,296,287	▲168,026
県計	334,131,503	305,116,719	29,014,784	83,736,885	100,849,276	▲17,112,391	221,016,701	323,914,027	▲102,897,326	638,885,089	729,880,022	▲90,994,933
市計	319,968,041	292,540,818	27,427,223	77,563,399	94,516,945	▲16,953,546	205,768,810	304,747,694	▲98,978,884	603,300,250	691,805,457	▲88,505,207
町村計	14,163,462	12,575,901	1,587,561	6,173,486	6,332,331	▲158,845	15,247,891	19,166,333	▲3,918,442	35,584,839	38,074,565	▲2,489,726

資料

5 主な財政指標

(単位: %)

項目 市町村名	経常収支比率			経常収支比率の主な内訳								
	令和3年度	令和2年度	差引	人件費			扶助費			公債費		
				令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引
大分市	91.4	95.8	▲4.4	25.4	26.4	▲1.0	16.6	16.3	0.3	16.6	17.6	▲1.0
別府市	91.1	96.9	▲5.8	27.3	30.3	▲3.0	19.3	18.4	0.9	12.1	11.6	0.5
中津市	89.7	96.7	▲7.0	25.3	27.8	▲2.5	12.0	10.4	1.6	18.8	21.1	▲2.3
日田市	88.5	93.1	▲4.6	22.7	24.8	▲2.1	11.5	11.2	0.3	19.4	19.9	▲0.5
佐伯市	92.8	97.2	▲4.4	28.0	29.6	▲1.6	8.3	8.3	0.0	25.6	26.8	▲1.2
臼杵市	88.1	91.9	▲3.8	24.9	26.2	▲1.3	10.4	9.8	0.6	21.6	21.7	▲0.1
津久見市	91.1	96.6	▲5.5	28.8	29.8	▲1.0	10.1	8.7	1.4	21.3	21.4	▲0.1
竹田市	93.4	96.2	▲2.8	28.9	31.0	▲2.1	6.7	7.3	▲0.6	18.9	18.3	0.6
豊後高田市	83.6	90.6	▲7.0	27.4	29.8	▲2.4	9.2	7.9	1.3	18.8	20.2	▲1.4
杵築市	85.6	94.4	▲8.8	22.1	24.0	▲1.9	9.1	7.8	1.3	19.1	22.1	▲3.0
宇佐市	91.4	95.9	▲4.5	30.1	32.1	▲2.0	12.8	12.1	0.7	17.0	18.4	▲1.4
豊後大野市	87.0	92.1	▲5.1	27.7	30.1	▲2.4	9.2	8.3	0.9	17.6	17.6	0.0
由布市	89.3	94.3	▲5.0	28.4	29.5	▲1.1	10.4	10.3	0.1	19.9	20.9	▲1.0
国東市	88.9	95.8	▲6.9	30.4	33.2	▲2.8	7.9	7.4	0.5	19.1	19.6	▲0.5
姫島村	75.5	80.9	▲5.4	33.3	35.5	▲2.2	1.4	1.6	▲0.2	12.6	14.9	▲2.3
日出町	85.1	92.7	▲7.6	24.1	25.9	▲1.8	10.9	9.5	1.4	13.1	14.0	▲0.9
九重町	82.2	86.7	▲4.5	23.4	25.0	▲1.6	3.8	3.8	0.0	14.6	16.4	▲1.8
玖珠町	88.5	93.7	▲5.2	27.6	29.8	▲2.2	7.3	6.6	0.7	12.7	13.5	▲0.8
県計	89.9	95.1	▲5.2	26.3	28.1	▲1.8	12.2	12.8	▲0.6	17.8	18.8	▲1.0
市計	90.3	95.4	▲5.1	26.4	28.1	▲1.7	12.6	13.1	▲0.5	18.1	19.0	▲0.9
町村計	84.6	90.6	▲6.0	25.7	27.6	▲1.9	6.6	7.3	▲0.7	13.3	14.5	▲1.2

資料

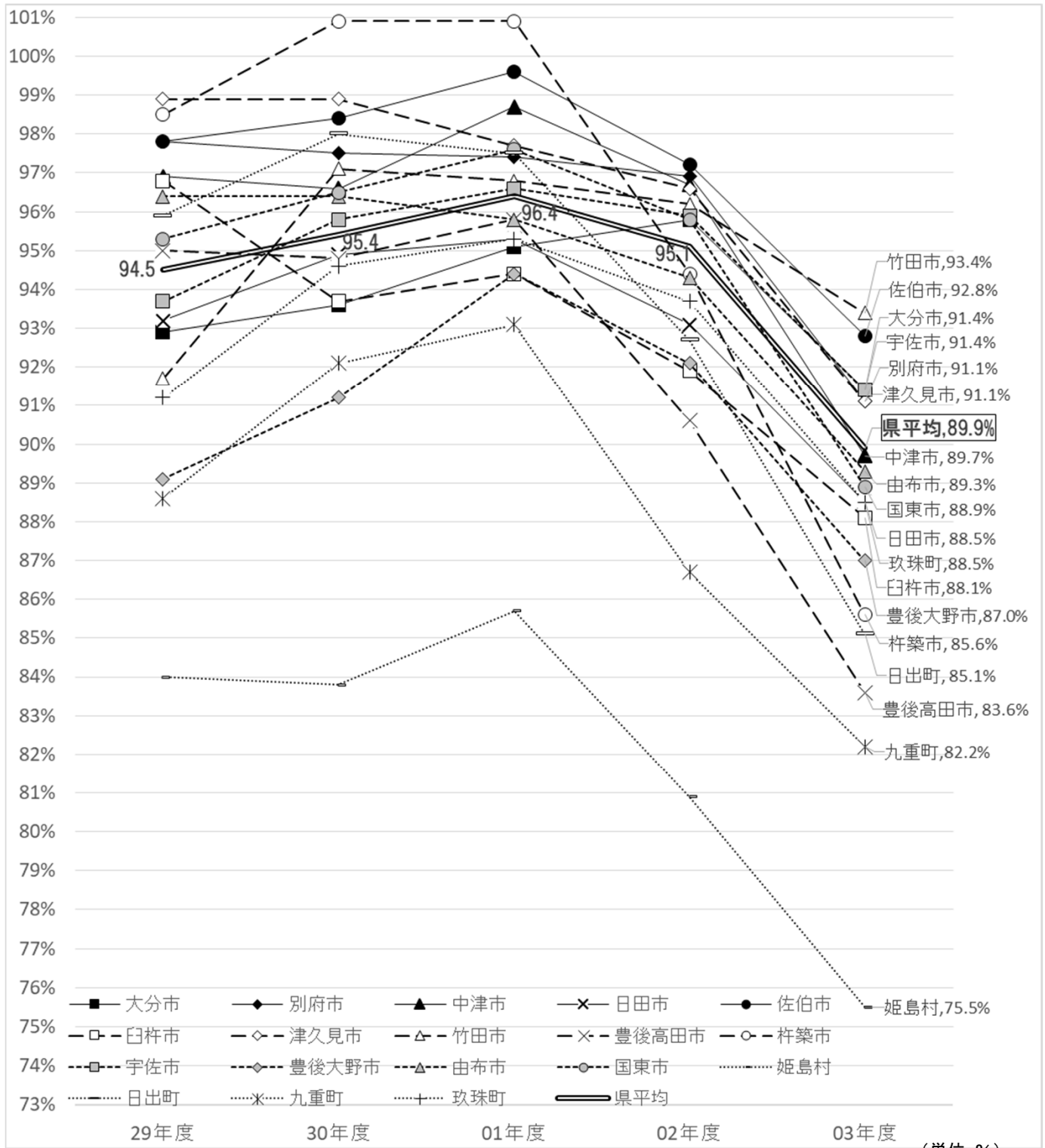
6 地方債残高及び積立金現在高

(単位:千円)

項目 市町村名	地方債現在高(A)			(A)のうち臨時財政対策債分			積立金現在高		
	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引	令和3年度	令和2年度	差引
大分市	164,277,027	168,223,780	▲3,946,753	66,836,707	65,499,216	1,337,491	24,024,042	24,258,144	▲234,102
別府市	38,318,843	37,868,637	450,206	18,391,559	18,445,404	▲53,845	13,412,103	11,320,817	2,091,286
中津市	39,743,365	40,312,447	▲569,082	16,143,779	16,240,029	▲96,250	9,287,339	8,742,553	544,786
日田市	35,446,504	35,887,842	▲441,338	13,690,786	14,223,585	▲532,799	14,566,138	13,747,729	818,409
佐伯市	48,970,641	50,664,942	▲1,694,301	15,065,225	15,623,104	▲557,879	20,331,361	19,720,258	611,103
臼杵市	27,595,250	27,892,868	▲297,618	7,437,007	7,538,650	▲101,643	9,206,242	8,413,618	792,624
津久見市	10,129,519	10,648,450	▲518,931	3,638,779	3,761,787	▲123,008	4,044,941	3,394,929	650,012
竹田市	18,070,706	18,464,143	▲393,437	5,764,360	6,081,804	▲317,444	7,355,991	7,029,323	326,668
豊後高田市	15,827,506	15,802,025	25,481	4,577,731	4,681,703	▲103,972	10,865,758	9,889,952	975,806
杵築市	21,509,264	22,713,839	▲1,204,575	5,906,107	6,072,141	▲166,034	7,521,266	6,228,284	1,292,982
宇佐市	29,074,425	29,497,910	▲423,485	10,085,843	10,267,612	▲181,769	12,814,436	13,024,206	▲209,770
豊後大野市	25,233,042	25,037,790	195,252	8,119,485	8,387,424	▲267,939	17,785,380	17,740,400	44,980
由布市	22,799,155	22,867,367	▲68,212	7,352,531	7,628,623	▲276,092	6,255,647	5,497,291	758,356
国東市	20,339,939	19,421,691	918,248	5,829,431	5,967,870	▲138,439	15,840,394	14,236,920	1,603,474
姫島村	2,855,154	2,882,429	▲27,275	638,227	652,257	▲14,030	3,914,719	3,419,555	495,164
日出町	10,445,102	10,657,780	▲212,678	4,507,482	4,506,854	628	2,718,578	2,084,115	634,463
九重町	5,430,678	5,520,648	▲89,970	2,221,878	2,332,805	▲110,927	6,220,916	5,940,675	280,241
玖珠町	7,978,912	7,895,272	83,640	3,193,578	3,265,722	▲72,144	4,499,464	3,759,671	739,793
県計	544,045,032	552,259,860	▲8,214,828	199,400,495	201,176,590	▲1,776,095	190,664,715	178,448,440	12,216,275
市計	517,335,186	525,303,731	▲7,968,545	188,839,330	190,418,952	▲1,579,622	173,311,038	163,244,424	10,066,614
町村計	26,709,846	26,956,129	▲246,283	10,561,165	10,757,638	▲196,473	17,353,677	15,204,016	2,149,661

資料

7 経常収支比率の推移(市町村別)



市町村名	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
大分市	92.9	93.6	95.1	95.8	91.4
別府市	97.8	97.5	97.4	96.9	91.1
中津市	96.9	96.6	98.7	96.7	89.7
日田市	93.2	94.9	95.3	93.1	88.5
佐伯市	97.8	98.4	99.6	97.2	92.8
臼杵市	96.8	93.7	94.4	91.9	88.1
津久見市	98.9	98.9	97.7	96.6	91.1
竹田市	91.7	97.1	96.8	96.2	93.4
豊後高田市	95.0	94.8	95.8	90.6	83.6

市町村名	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
杵築市	98.5	100.9	100.9	94.4	85.6
宇佐市	93.7	95.8	96.6	95.9	91.4
豊後大野市	89.1	91.2	94.4	92.1	87.0
由布市	96.4	96.4	95.8	94.3	89.3
国東市	95.3	96.5	97.6	95.8	88.9
姫島村	84.0	83.8	85.7	80.9	75.5
日出町	95.9	98.0	97.5	92.7	85.1
九重町	88.6	92.1	93.1	86.7	82.2
玖珠町	91.2	94.6	95.3	93.7	88.5
県平均	94.5	95.4	96.4	95.1	89.9

【参考】 団体別ラスパイルス指数

令和3年4月1日現在で給料削減措置を実施している団体は8団体です。

市町村名	R 3 年	R 2 年	前年比	令和3年度における 給与削減措置
大 分 市	100.2	100.1	0.1	措置有り
別 府 市	100.1	99.7	0.4	-
中 津 市	101.3	101.0	0.3	-
日 田 市	100.1	100.2	▲ 0.1	-
佐 伯 市	100.2	100.4	▲ 0.2	-
臼 杵 市	100.4	99.1	1.3	-
津 久 見 市	99.4	99.7	▲ 0.3	-
竹 田 市	99.7	99.8	▲ 0.1	措置有り
豊 後 高 田 市	99.9	100.0	▲ 0.1	-
杵 築 市	96.2	96.0	0.2	措置有り
宇 佐 市	99.6	100.2	▲ 0.6	措置有り
豊 後 大 野 市	100.3	100.8	▲ 0.5	-
由 布 市	100.4	100.5	▲ 0.1	措置有り
国 東 市	100.9	100.7	0.2	措置有り
市 平 均	100.2	100.2	0.0	-
(全 国 市)	98.8	98.9	▲ 0.1	-
姫 島 村	81.1	81.1	0.0	-
日 出 町	98.3	98.7	▲ 0.4	措置有り
九 重 町	99.6	99.8	▲ 0.2	措置有り
玖 珠 町	100.2	100.7	▲ 0.5	-
町 村 平 均	97.5	97.8	▲ 0.3	-
(全国町村)	96.3	96.4	▲ 0.1	-
市町村平均	100.1	100.1	0.0	-
全地方公共団体平均	99.0	99.1	▲ 0.1	-
大分県	99.3	99.3	0.0	-